

( 様式 2 )

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	宍粟市立 波賀中学校 教諭 浅田 和典	研究グループ名 ( 宍粟市「教員マイスター」)	採択番号
-----------------	------------------------	----------------------------	------

研究テーマ分類番号 ( 1 )

研究計画

(1)研究テーマ	
優れた指導技術を若い世代に伝え、指導方法や指導内容等の工夫改善に資する。	
(2)研究経過及び具体的な取組	
6月20日	<u>平成25年 宍粟市「教員マイスター」認定書交付式および事業説明会</u> 1 ところ 宍粟市役所第401会議室 2 内 容 (1) 宍粟市「教員マイスター」認定書交付 (2) 事業の実施について (3) 事業計画についての協議 (4) その他
6月26日	<u>第1回師範授業実施(土万小学校：主幹教諭)</u> 1 ところ 宍粟市立土万小学校 2 内 容 授業学級：3年生 授業科目：国 語 単元名：「海をかつとばせ」 内容の概略：ワタルの人物像を読み取り、自分と比べながら考えたことを発表する。
8月3日～4日	<u>自己研修 (全国算数・数学研究大会出席)</u> 1 ところ 山梨大学 2 内 容 (1) 全体会 (2) 中学校部会に参加 (3) ワークショップに参加

8月 8日 自己研修（兵庫県夏季国語教育研修大会出席）

1 ところ

兵庫県立文化体育館

2 内 容

（１）実践教室

「戦争をテーマにした読書交流会をしよう」参観

（２）児童による表現

「熱中症って何だろう？」豊岡市立豊岡小学校保健委員会児童 5.6 年生

（３）講演

「わたしの木・こころの木」講師：画家・絵本作家 伊勢 英子

8月 27日 25年度初任者研修（第2回校外研修）にて初任者の指導助言実施

1 ところ

宍粟市教育研修所

2 対象者 平成25年度初任者研修対象教員 16名

教諭：幼稚園3人、小学校2人、中学校2人 計7人

講師：保育所3人、小学校4人、中学校2人 計9人

9月 27日 第2回師範授業実施（千種中学校：教諭）

1 ところ

宍粟市立千種小学校

2 内 容

授業学級：6年生

授業科目：理 科

単元名：「おもしろ理科実験」

内容の概略：小中一貫教育の交流授業として実施。小学校へ出向き、6年生を対象に授業。「中学校ではこんな勉強をしますよ」という観点で、いくつかの理科実験を行う。実験内容は「備長炭電池の製作」「シャープペンの芯フィラメント」「水素の性質」

10月 19日 自己研修（数学理科甲子園 Jr 2013 見学）

1 ところ

関西学院大学西宮清和キャンパス

2 内 容

（１）1次試験（筆答試験・個人戦）

（２）決勝（数学・理科実験および筆答試験・団体戦）

（３）記念講演会

「超大型フィルム型ディスプレイ～シブラ～が拓く世界」

講師：篠田プラズマ株式会社 会長兼代表取締役社長 篠田 傳

11月 1日 自己研修（兵庫県中学校国語教育研究大会出席）

1 ところ

明石市立望海中学校

2 内 容

（１）研究授業参観

（２）分科会に参加

（３）全体会に参加（講演：桂 かい枝「日本語のおもしろさ」

11月 7日 第3回師範授業実施（河東小学校：教諭）

1 ところ

宍粟市立河東小学校

2 内 容

授業学級：5年生

授業科目：国語科

単元名：「朗読会をしよう」 大造じいさんとガン

内容の概略：学習の出口を「朗読をする」ということに設定し、豊かに表現読みができるようになるために、場面の様子や大造じいさんの心情などを読み取らせる。また、この作品独特の書きぶり（色彩表現が心情を表現していることや、短い文で書くことでその場面の緊迫感を表現している。）にも注目させ、ようすや心情だけでなく書きぶりによっても表現読みが変わることにも気づかせる。

11月 27日 第4回師範授業実施（土万小学校：教諭）

1 ところ

宍粟市立土万小学校

2 内 容

授業学級：6年生

授業科目：算 数

単元名：「比例と反比例」（小単元：比例を使って）

内容の概略：算数で学習したことが生活の場に活かされる場面を設定し、算数の有用性を実感させる。算数の学習が授業だけに終わらず「便利なもの」「利用できるもの」として捉え、算数を学ぶことの良さを感じさせる。また土万小学校の研究主題「自ら考え、伝えあい、つなげあい、深め合う児童」の育成実現をめざし、対話形式での話し合い、操作活動などを取り入れ、その有効性を検証していく授業を行う。